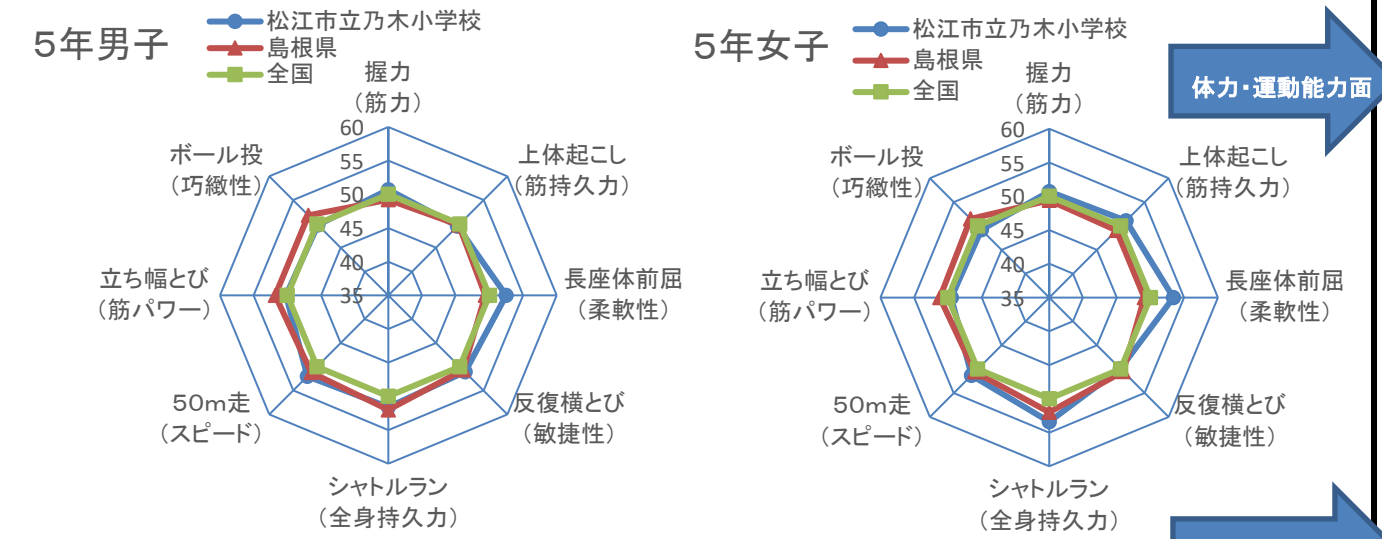
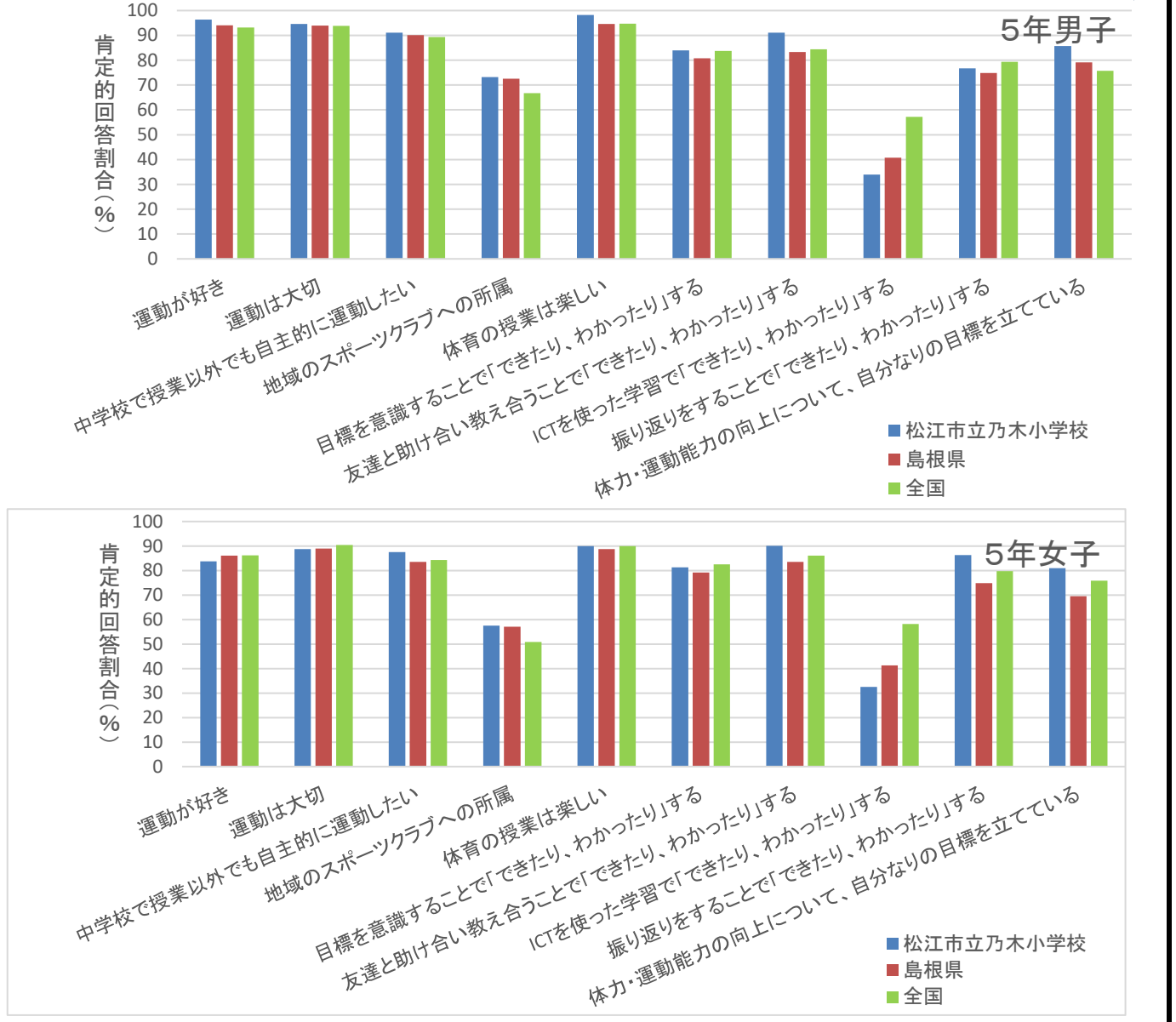


(1) 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
男子	0.7	-0.5	2.5	1.1	1.6	2.0	0.2	-0.2
女子	0.7	1.1	3.4	-0.1	3.4	1.3	-0.5	-0.8

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	3.2	0.8	1.8	6.5	3.5	0.3	6.7	-23.3
女子	-2.4	-1.6	3.2	6.6	0.0	-1.2	4.0	-25.7
	振り返りをする ことで「できたり、 わかったり」する	体力・運動能力 の向上について、 自分なりの目標 を立てている						
男子	-2.7	10.0						
女子	6.5	5.1	【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】 弱み ← → 強み					

(3) 令和7年度の方針【学校全体での取組】

- (1) 年間を通した取組
- ・RUNRUN月間、2学期の持久力向上の取組は続けていく。
 - ・児童委員会と連携した運動遊びの機会を増やしていく。
 - ・毎朝行っている姿勢体操を大事に取り組んでいく。
 - ・多目的スペースなど、こどもたちが進んで運動に取り組むような環境づくりを考えていく。
- (2) 授業の工夫・改善
- ・校内体育部や個人で研究した取組を、全職員に広げていく場を設ける。
 - ・体育関係の研究会への積極的な参加を呼びかけ、その実践を校内の職員に広めていく。
- (3) 家庭との連携
- ・長期休業中の体づくりの取組や体力テストの結果通知は、より効率的で効果的なものにしていく。